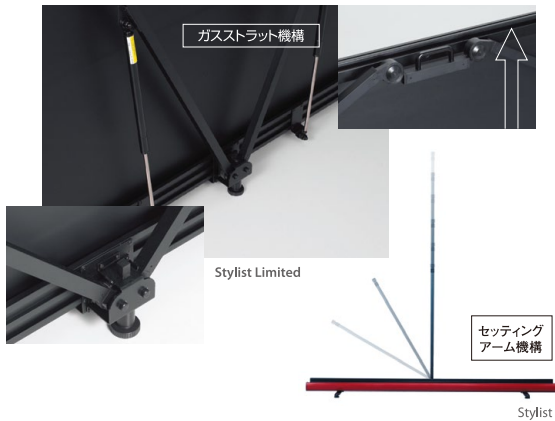


## Simple operation

【どなたにも使いやすい操作性】

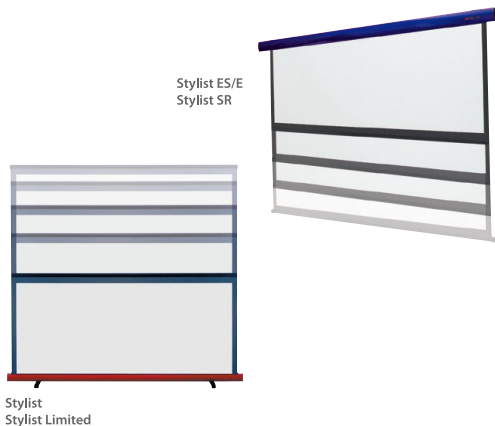
### ● 軽くてスムーズな動きで幕面をセッ

- 床置きタイプのStylistは、立ち上げたアームにスクリーンを掛けるシンプル設計。これを進化させたStylist Limitedはガスストラット機構を搭載。本体中央のハンドルを軽く引き上げれば、ワンタッチでスクリーンをセッティング可能です。
- スプリングローラータイプのStylist SRは、ロールカーテンのように中央のハンドルを引き下ろすだけで簡単セッティング。
- 赤外線ワイヤレス操作のStylist ES/EIは、高品質なモータードライブにより離れた位置から、大型スクリーンでもスムーズに操作できます。



### ● スクリーンの高さ調節が思いのまま

- ハンドルを引き上げてセットするStylist Limitedでは、フリーストップ・ギア・アシスト機構を採用。スクリーンの高さ調節が自在にできます。
- Stylist SRには、サイレントアップ・ブレーキ・アシスト機能を搭載。ハンドルを引くと、スクリーン面が滑らかにアップ&ダウン。
- ワイヤレス操作のStylist ES/EIは、アップ、ストップ、ダウンの操作がボタンひとつで簡単に行なえます。



#### ご注意

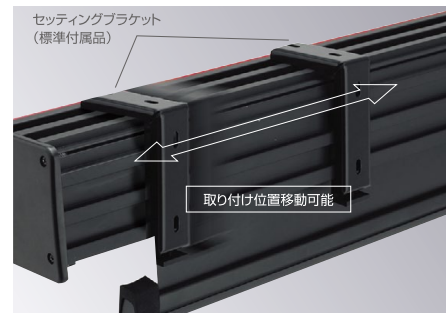
スクリーンの生地そのものは赤外線を通しませんので、スクリーンを下ろした、又は立ち上げた際の背面にある機器は赤外線リモコンによる操作はできません。ご注意ください。  
もし、この状況でご使用になりたい場合は、赤外線サポート用機器<sup>※</sup>が販売されておりますのでそちらをご利用いただくことをお勧めいたします。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。  
<sup>※</sup>弊社の取り扱い商品ではありません。

## Easy installation

【取り付け簡単、使い勝手も安心】

### ● スライドレールで取り付けが容易に

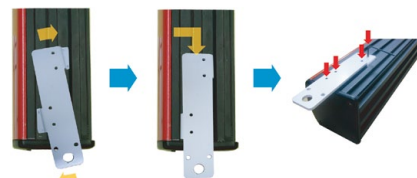
Stylistシリーズは、リアケースにスライドレール構造を採用しています。レールの横幅内であれば、セッティングブラケット(標準付属品)をどの位置にでも取り付け可能。壁や天井の強固な箇所を選んでセッティングブラケットを取り付けたあと、スクリーン本体のレール部をはめ込み、固定するだけで取り付けできます。



Stylist SR・Stylist ES/E

### ● タイトなスペースへの取り付けも可能

Stylistシリーズは、『インテリアとのコーディネートで選べるスクリーン』という開発コンセプトのもとに、天井や壁に露出するオープンセッティングでの容易な取り付けを最優先し、設計されています。しかし、シアタールームの設計では「埋め込みボックス」や「カーテンボックス」など、限られたタイトなスペース(注1)への取り付けを必要とされる場合があります。Stylistシリーズでは、そのようなご要望にお応えするため、オプションとしてシーリングマウントブラケット(注2)をご用意しています。



(注1) 埋め込みボックスなどの内寸が、150mm(高さ)×150mm(奥行)より小さい場合はオプションのシーリングマウントブラケットを使用してください。また、この内寸がこれより大きいボックスの場合はセッティングブラケット(標準付属品)を使用いただけます。

(注2) Stylist SR/Stylist ES/E用オプション。シーリングマウントブラケットを使用する場合、その取り付け位置はスクリーンケースの両サイドに限られます。

シーリングマウントブラケットを使用した取り付け方法の詳細につきましては、弊社ホームページをご覧ください。